



金澤 浩 議員

# 町営保育所の民間移行。公平公正な手続きか？

【これまでの経緯】

★昨年3月、二名保育所の廃止を発表後、民間に移行するが一般公募はしないという答弁があった。

★『民間活力を導入するのだから、公募すべきだ』と昨年6月議会でも、考えをただした。

【趣旨】  
★今年2月27日付の愛媛新聞で、町は町内幼稚園の認定子ども園移行に伴う施設整備補助費として、3億2760万円の予算を計上したという報道があった。

★議会に対して、何の事前説明もなく、当初予算に、新規事業で計上しているため、町民の方々からの問い合わせに、応じることができなかった。

★町民の心配は、『私立の保育園に移行する際、町営保育所の機能が確実に担保されているのだろうか？』ということだ。

★公平公正以前の問題だと、町長が公言した事実を前提に、以下の質問で理事者の考えをたずねます。

**問** 他の自治体では町営保育所が持つ機能を、透明性を持って連携先の私立保育園で、担保するために、ガイドラインを作っているのが一般的だ。松前町の解釈は、どうなのか。

**答** 保健福祉部長

今回は、青葉幼稚園が、今の幼稚園を幼保連携型の認定子ども園に移行したいということだ。町立保育所をそこに代わって、やってもらうという事ではない。というふうな事で、ガイドラインは持っていないということだ。

**問** 建設業の場合、発注工事の実績が無いと、入札に参加できない。同様に考えると、青葉さんは保育運営の実績がない。町民の方々の一番の心配は『保育経験、運営実績が無いの』ことができるのか？』とい

う事。理事者は、どのように、その点を判断したのか？

言い換えると、『子ども達に対し、一番良い環境の保育園を提供するには、1社だけでは分からない。数社プレゼンさせて、そのプレゼン内容を住民にも聞いて頂いて決める』という公募(入札)の考え方が、一般的ではないかと考えている町民が多い。松前町は、どのように考えて判断したのか。

**答** 保健福祉部長

保育経験がないというのは確かだ。その点については、青葉幼稚園から相談があると思う。保育経験がない職員は、開園前に他の園や、町立保育所で研修や経験を積まずとかの相談があると思うので、それに対しては、相談を受けていきたいと考えている。

**問** 最初からガイドラインを作っておけば良かったと思わないか。

**答** 保健福祉部長

今回は、作る考えはないが、今後の課題だろうと思う。

**答** 町長

ガイドラインと言うが、青葉幼稚園が、認定子ども園に移行するだけで、町は、支援事業計画に基づいて補助をするだけだ。移行に関して町がする事は無い。したがって、町が進むべき道を示すガイドラインは、存在しようがない。

**意見**

私の調査では、松前町と全く同じ状況で、ガイドラインを作り、公募している自治体があった。今の町長答弁で、松前町には、そのような考えが無いということが、はっきりした。

★クリーンな町政には、政策決定の公平公正・透明性の確保が不可欠だ！